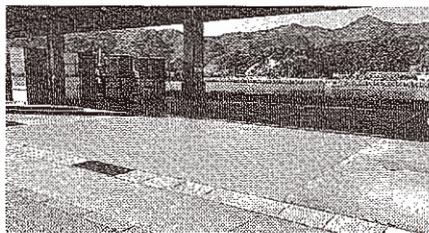


## 屋外で使用できる水硬ウレタン塗床材 アトミクス

アトミクスは屋外での使用を可能にした水性硬質ウレタン塗床材「フロアガードU Mhm」(モルタル工法)を市場投入した。

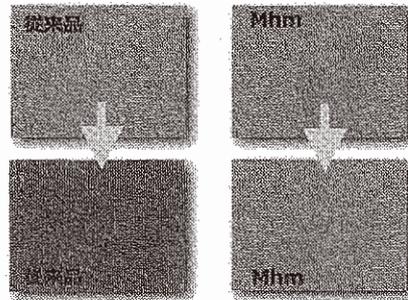
水硬ウレタン塗床材は、耐衝撃性・耐摩耗性に優れているため工場床の改修で採用が増えている。また、耐熱性に優れ低臭のため臭気を嫌う食品工場や厨房でも多用されている。一方で、耐候性に劣ることから黄変の問題があり、硬化収縮率が大きいため下地処理に際して目地切り作業を要していた。

本品はそれらの課題を解決した製品。ポリウレタン樹脂とセメントの複



施工例

耐候性試験前



耐候性試験後

促進耐候性試験：キセノンランプ法 160時間

### 耐候性の比較

合的な反応で強靱な塗膜を形成し、耐候性に優れ変色しないため、屋外で使用できるのが最大の特長。また、硬化収縮が小さく、面倒な目地切りが不要。工事の省力化や施工時間の短縮につながる。加えて、同社の水硬ウレタン塗床材「フロアガードU M」の耐衝撃性、耐摩耗性、耐熱水性、低臭気などの性能を兼備、完成度の高い塗床材となった。

同社では屋内外の食品工場、厨房、倉庫といった超耐久性が求められる床への提案を進めていく。

容量は主剤2kg、硬化剤2kg、骨材 18kg、硬化促進剤3.2kg。カラーバリエーションは10色を揃える。